

第1回警察署協議会の開催状況

開催日	令和6年5月9日（木）午後3時30分～
開催場所	福井南警察署 3階 講堂
出席者	協議会委員 6人 福井南警察署 署長以下10人
会議概要	 1 協議会会長挨拶 2 警察署長挨拶 3 議事 (1) 管内の治安情勢等 - ア 管内概況 - イ 今年度の重点課題 (2) 質疑、応答 (委員) 横断歩道の道路標示が薄くなっているところが多いため、整備してもらいたい。 (警察) 新幹線開業に伴い、駅周辺や観光地を中心に整備を行った。今後、その周辺の横断歩道の引き直しが進んでいくが、薄くなっている箇所があれば本部に報告し、まとめて整備の発注を行うので、薄くなっている箇所があれば教えていただきたい。

(委員)

私は実際に「ふくいポリス」を利用しており、周囲の人にもダウンロードするように勧めている。

アプリでは、パトロール活動をしたり、警察が発信している情報を見たり、防犯等に関するクイズに正解すると、ポイントが貯まる仕組みになっている。

このアプリを使い始めてから、友人たちと犯罪防止について話をするようになり、防犯について考える機会が増えた。

とても良い施策だと思うので、是非、周知拡大していただきたい。

(警察)

ふくいポリスは、今後、なるべく多くの人にダウンロードしてもらえるよう、あらゆる機会を通じて推進していく。

(委員)

先般、交通死亡事故の現場を確認して初めて気が付いたが、道路が微妙に曲がっていて、夜間に自動車がスピードを出して走行すると、対向車のライトや街のネオンなどで、横断している歩行者を認識できないのではないかと感じた。対策をしていただきたい。

(警察)

走り慣れた道路を漫然と運転すると、飛び出してくる歩行者への対応が遅れるため、道路形状に応じた運転速度で走行することが大事である。夜間はハイビームを使って歩行者を発見し、道路形状も確認していただきたい。

(警察)

車から発見してもらうために歩行者には反射材を使用してもらいたい、なかなか付けてもらえない。歩行者が反射材を付けやすいような工夫が必要だと感じている。

(委員)

年に一度、地区で交通の講習会があるが、参加者が年々減っている。地道な活動だが、交通安全を意識する機会も必要と感じている。

(警察)

交通安全協会の講習会、地区によっては参加者が少ない場所もある。多くの方に参加していただくよう、交通安全協会と連携し、講習会開催日の周知・広報を行っていく。

(警察)

交通事故や犯罪を自分のこととして捉えていない人が多い。意識を醸成する啓発活動も必要だと考える。

以上